



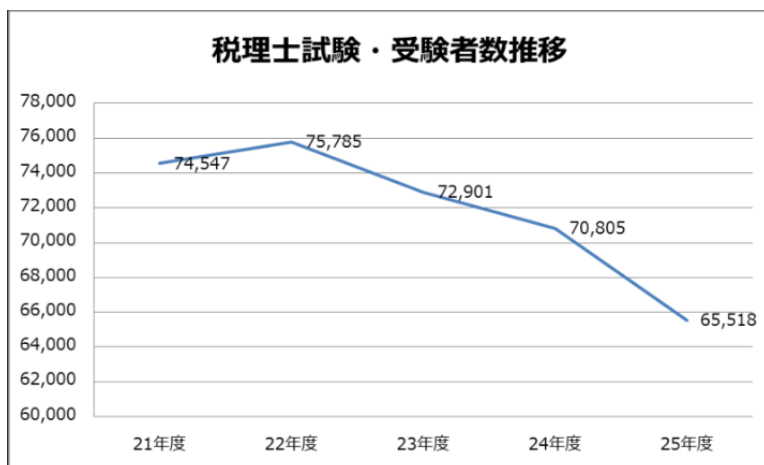
三上税理士法人発行
オリジナル事務所通信

平成 26 年 9 月号

《 所長便り 》

今回は、士業の今について語らせて頂きます。

ここ数年、税理士業界を含む士業は大きな変動を迎えています。
税理士試験の受験者数は、22年に75,000人いたのが、25年には、65,000人に激減しています。
わずか3年で1万人減りました。異常ですよ。



同じことが司法書士 22年 33,000人→25年 27,400人。
社会保険労務士 22年 55,000人→25年 49,000人
何故なのでしょう？
人口の減少なのか？そんなには減少していませんよね。

自分が考えるに理由は

- ・士業で開業すれば、誰でも儲かる神話が崩れた。ネットで値段比較がたやすく出来る。垣根が低くなった。
 - ・士業になるには大変な努力が必要。試験勉強、労働環境が悪い中で働かなくてはいけない、遊びを犠牲にしなくてはならない。
- ということではないかと。

モチベーションというのは、成果の報酬×成功の確率で算出できると、ある心理学の先生が言っていました。その算式で表すと

成果の報酬が低くなり×成功の確率は、従前のまま低いとなると、モチベーションが上がらないということです。

そもそも、税理士業界では丁稚奉公的な感覚が存在します。これは、美容院とか接骨院とかの従業員と同じなんです。給料が相場に比べて低い。うちの会社でも正社員は、立命館、早稲田、南山、東京農業大学、信州大学、愛知学院と、一般の上場企業にでも入社できる学歴の方が沢山います。

三上税理士法人

〒486-0945 愛知県春日井市勝川町 4-170 パークサイドハイツ 1階

TEL 0568-36-2022 FAX 0568-36-2039

MAIL mikami@taxer.info

じゃあ給料は、上場企業と同じ位もらえますかという、そこは、かなり難しい話です。
今までは、給料が少ないかわりに、技術を学び、独立して儲けるという図式があったから、モチベーションが保てた（我慢できた）。
しかし、現在は、独立しても、かなり努力しないと成功できない。
だから、モチベーションが保てないのです。

当然に土業を目指す人が少なくなれば、採用の採りあいになり、給料が上がっていくのですが、それに対し税理士報酬の低価格化が進んでいる。これはどの土業も同じ。
そして、80%の会計事務所は、売上が横ばい若しくは、減少している。
この統計からみると、うちのように売上が増えていても苦しいのだから、他の方は、より厳しいのではないかと推測できます。
(売上が減っているのに、給料をあげていかないと、組織を維持できない)

そんな中で会社としては、従業員に夢を与え、終身雇用できるような仕組みづくりを考えなくては行けない。日本の人口が少なくなり、長期的には、市場規模が小さくなる中で、何ができるのだろうか？
と悶々と考えてます。現状を大きく打破する策もなく、日々の無駄遣いをなくし、営業に対する投資を積極的にしていくのが、現在の考え方です。

年末調整、確定申告が始まる12月まで、ちょっと真面目に悶々とします^^；。

《 経営情報 》 文責：大脇

ふるさと納税ポータルサイト“ふるさとチョイス”で、特産品PVランキング1位の自治体は、十勝
ナイタイ和牛や乳製品が特産の北海道は上士幌町!!

ちかごろすっかり人気定着してきた感のあるふるさと納税の特産品は、実は一時所得として所得税の対象になります。といっても、この一時所得には特別控除が50万円ありますので、受け取った特産品の値段が50万円を超えないかぎり、税金はかかりません。1万円の寄付に対して受け取る特産品はだいたい3,000円~5,000円のことが多いらしいので、特産品を50万円超受け取る寄付者はまれでしょうから、ほとんどのケースで税金は0円になるかと思われまます。

ただし、税金が出るケースもあるので注意です。

特産品を受け取った年に、生命保険の一時金や損害保険の満期保険金の受け取りがあり、特産品と保険金等の一時所得との合計が50万円を超えた場合は、確定申告と納税が必要になってきます。

《 今月の税務 》

- ・7月決算法人の確定申告〈法人税・消費税・地方消費税・法人事業税・(法人事業所税)・法人住民税〉
申告期限…9月30日
- ・個人事業者の消費税の中間申告分の振替日(振替納付を選択している場合)
振替日…9月29日
- ・1月決算法人の中間申告〈法人税・消費税・地方消費税・法人事業税・法人住民税〉(半期分)
申告期限…9月30日

三上税理士法人

〒486-0945 愛知県春日井市勝川町4-170 パークサイドハイツ1階

TEL 0568-36-2022 FAX 0568-36-2039

MAIL mikami@taxer.info

《 行楽日記 》 文責：服部

今年の夏休みは雨ばかりであり夏らしくありませんでしたが、8月15日に長野県諏訪湖花火大会に行ってきました。



朝5時に自宅を出発し、8時には諏訪湖の駐車場に着きましたが、すでに無料駐車場は一杯になっていました。至る所、県外ナンバーの車だらけで花火大会の注目度に驚きました。

会場前に着くと、夜7時から始まる花火大会に備えて場所取りの順番待ちに並び、場所をとります。花火大会当日は終日曇り空だったので、気候的には丁度良く、外にいても暑すぎるといふことはありませんでした。屋台などもたくさん並び、夜まで子供と楽しくピクニック気分で待つ事ができました。

そして、いよいよお待ちかねの花火の打ち上げ！！！！とても綺麗でした。花火の爆音が体に響いてくるほど近くで花火を見たのは初めてなので、とても感動しました。しかし、感動に浸っている間もなく、ゲリラ豪雨になってしまい、後半は気力で花火を見ていました。(笑)

来年は、最後まで綺麗な花火を見れる事を期待してリベンジしたいです。

